

報道関係・音楽関係各位

2025年4月22日(火) 13:00 配信

ミューザ川崎シンフォニーホール  
**新ホールオルガニスト**  
**澤 菜摘 に決定**  
2026年4月1日就任



写真左から) 新ホールオルガニストに決まった 澤 菜摘/ 日本最大級のパイプ数を誇るミューザのパイプオルガン(スイス・クーン社製) @S.Aoyagi

ミューザ川崎シンフォニーホール(川崎市幸区大宮町 1310、以下「ミューザ」)は、**新ホールオルガニストに澤 菜摘(さわ なつみ)**が決定したことを発表いたします。

ミューザでは、スイス・クーン社製のパイプオルガンとフランス・ガルニエ社製のポジティブオルガンを備えており、これらのオルガンを最良の状態に保つとともに、幅広い方にオルガンの魅力を知っていただき、質の高い音楽を提供するための専門家として 2004 年の開館当初から「ホールオルガニスト」の役職を置いています。

現ホールオルガニストの大木麻理が 2026 年 3 月で任期満了を迎えるのにもない、公募によるオーディションを行った結果、このたび澤 菜摘が新ホールオルガニストに決定いたしました。**2026 年 4 月に正式にミューザの新ホールオルガニストとして就任**いたします。

澤 菜摘は洗足学園音楽大学でオルガンを学び、リヨン国立高等音楽院に留学、2023 年のジャン＝ルイ・フローレンツ国際オルガンコンクールで第 2 位を受賞しました。

なお、2025 年 5 月からは引継ぎ期間として現職の大木麻理とともにミューザの多彩なオルガン事業に関わってまいります。どうぞご期待ください。

◆プロフィール:

澤 菜摘 (さわ なつみ)

洗足学園音楽大学オルガン専攻首席卒業。オルガンを荻野由美子、三浦はつみの両氏に師事。2017 年度、みなとみらいホール・オルガニスト・インターンシップ 16 期生。2018 年よりフランスのリヨン国立高等音楽院で、F.エスピナス、L.シュルンベルジェの両氏に師事。修士課程修了。在学中、ハンブルク音楽演劇大学へ交換留学を経験する。2023 年、ジャン＝ルイ・フローレンツ国際オルガンコンクールにて第 2 位受賞。近年は即興演奏にも力を注ぎ、演奏活動をしている。

◆参考:これまでの歴代ホールオルガニスト

2018 年 4 月～2026 年 3 月 大木麻理  
2009 年 4 月～2018 年 3 月 近藤 岳  
2006 年 4 月～2009 年 3 月 吉田 恵  
2004 年 7 月～2006 年 3 月 近藤 岳

【写真提供依頼・プレス関係お問合せ】

ミューザ川崎シンフォニーホール 広報営業課

Tel.044-520-0100 Email [press@kawasaki-sym-hall.jp](mailto:press@kawasaki-sym-hall.jp)